

Sep. 1. 2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ~ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃	
	電 圧	AC 200 V , DC 250 V			
	電 流	3 A	適合ケーブル	(φ5.7~φ6.5)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタにDC 1Aで測定する。(MIL-C-2316)	20mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。(MIL-STD-1344 3003)	1000MΩ以上	○	○
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 1500Vの電圧を1分間印加する。 (MIL-STD-1344 3001)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	コネクタの挿抜力	φ0.736 ⁰ _{-0.003} 鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.2N以上	○	—
環 境 的 性 能	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。但し、ロック機構は除く。	挿抜力 50N以下	○	—
	繰り返し動作	500回の抜き差しを行う。 (MIL-C-5015 4.6.12.2)	単位コネクタの接触抵抗: 30mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10~500 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 98m/s ² で3方向各3h試験する。 (MIL-STD-1344 方法2005条件II)	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s ² , 持続時間11ms, 正弦半波 3方向各3回試験する。 (MIL-STD-1344 方法2004条件E)	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 500MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	定常状態の耐湿性	温度71℃, 湿度95%中に336時間放置する。 (MIL-C-5015 4.6.10)	①絶縁抵抗: 50MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 500MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐水圧性	適合コネクタをカン合した状態で 水深1mに0.5時間放置する。(JIS B 6015)	コネクタ内部に浸水が無いこと。	○	—
	耐気圧性	適合コネクタをカン合した状態で エア一圧40kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の漏れがないこと	○	—
	耐油性	適合コネクタをカ合した状態で切削油に 48時間放置する。	コネクタ内部に油の浸入の無きこと	○	—
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+380±10℃ で3~4秒間ワグ・ホット部へ当てる。	外観の変形及びコネクタなどに著しい ガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10℃ で2~3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け表面は、ピン・ホール、ぬれなし はんだはじき部分などの欠点のないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度5%の塩水、48時間放置する。 (MIL-STD-1344, 方法3001 条件B)	機能を損なうような、はなはだしい腐食 がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に96時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に96時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
備考	試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。(IEC 60512)			承認	HY. KOBAYASHI 18.02.26
				検図	HY. KOBAYASHI 18.02.26
				担当	DS. MATSUNE 18.02.24
				製図	AI. NISHIYAMA 18.02.22
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC-117923-31-00	
HRS	製品規格表		製品名	HR08D-12WPA-2S(31)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL108-0279-9-31	△ 1/1